

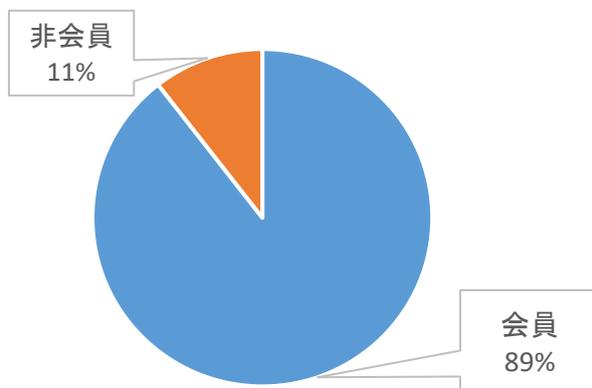
令和3年度 第20回 鳥取県栄養士会栄養士のための調査研究研修会 アンケート結果

令和4年3月28日

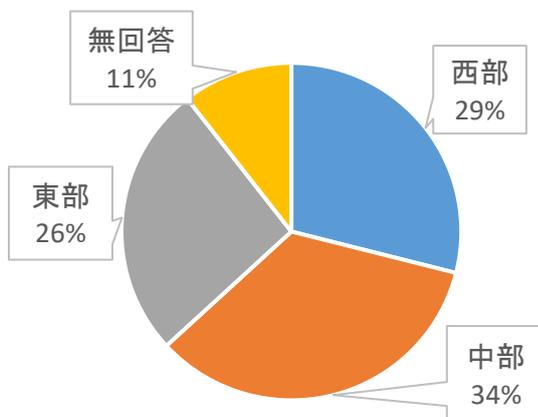
参加者：69名（オンライン54名、会場参加15名）

アンケート回答率：55%（69名中38名）

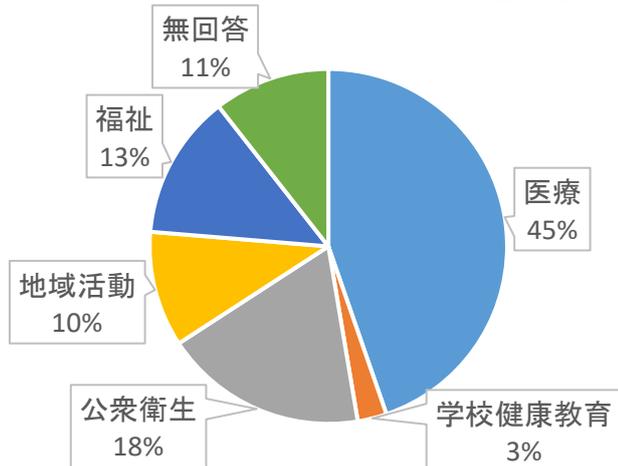
1.鳥取県栄養士会員の方ですか？



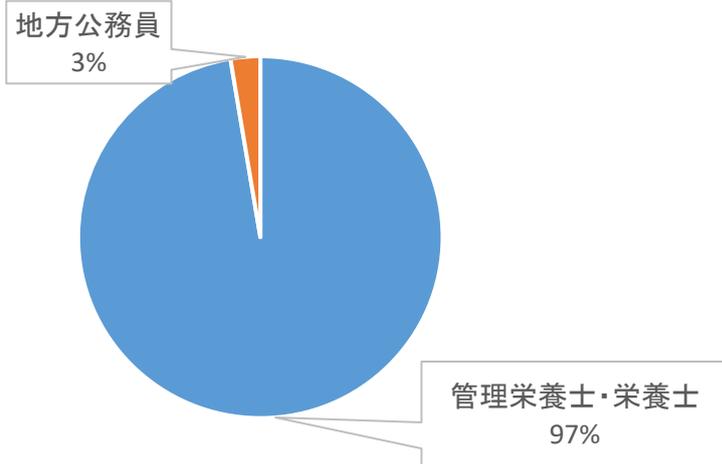
2-1.地域について当てはまるものを選択下さい



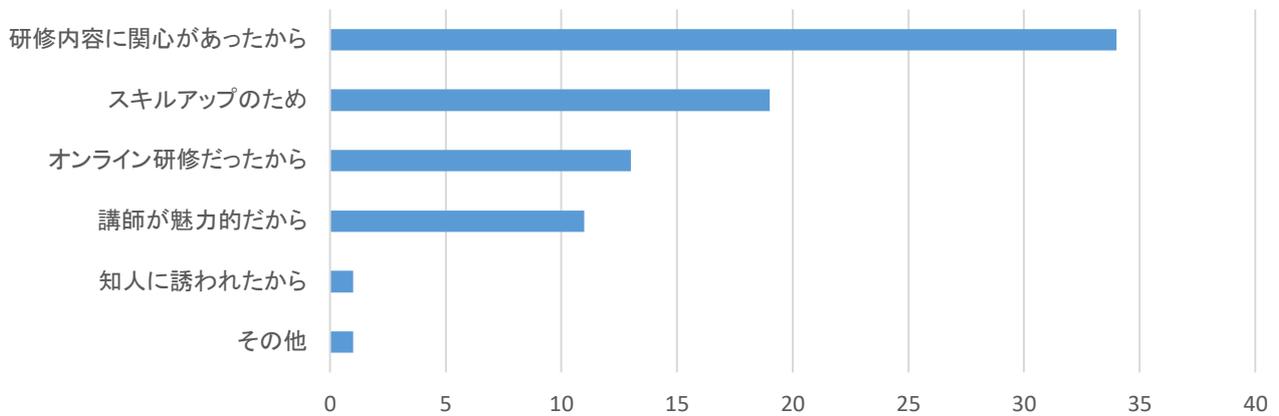
2-2.職域について当てはまるものを選択下さい



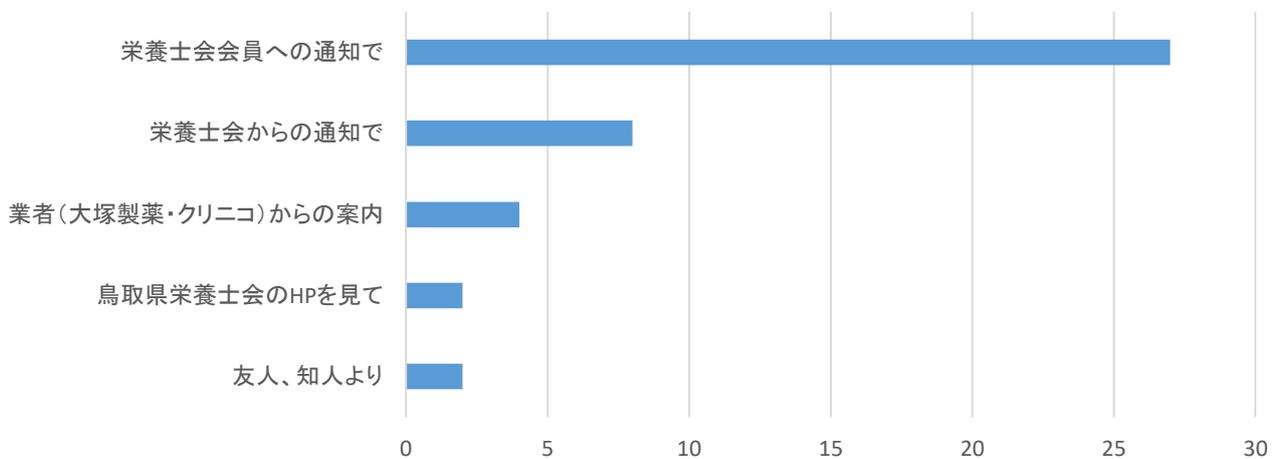
3.職種についてお尋ねします



4.この研修会に参加しようと思ったきっかけは何ですか？ (複数回答可)



5.今回の研修会をどのようにして知りましたか？(複数回答可)



6.本日の講演はあなたのこれからの業務や活動に 役立ちそうですか？



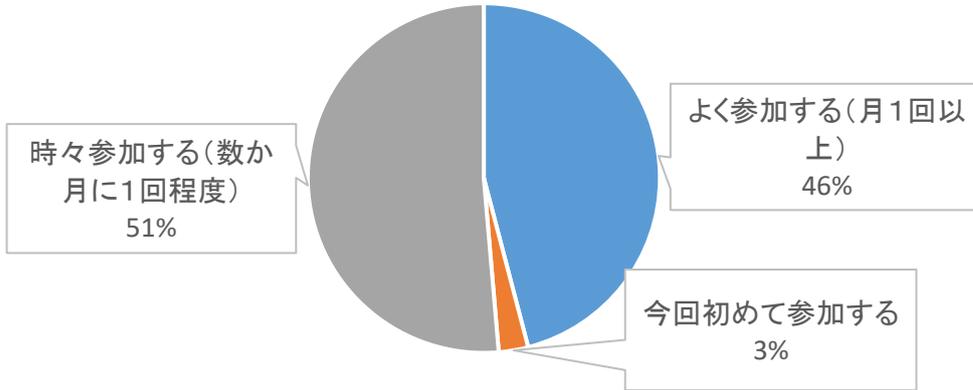
7.山田先生の講演を聴いての感想をご記入ください。

- ・ これからの高齢者対策(自分も含めて)や運動等への呼びかけなどのよい話をきくことができました。健康を保つには加齢とともに1つずつ習慣を増やしていくことは実感しているのでウォーキングや筋トレを習慣化し見える化を実践しています。
- ・ コロナ禍におけるフレイル対策は大変関心ある内容でした。
- ・ コロナ禍の実践での実践されている先生の貴重なご講演聞かせていただきありがとうございました。フレイル、サルコペニアについては、入院患者様も高齢化している中で大切な対策と確認しております。コロナで多くの方が社会活動を遮断され3年目を迎えました。この状況でも、必ず工夫してやれることがあることがわかりました。近所の方にお会いしても一言で終わらず、二言以上お話しするなど何かしら関わり会話を続ける方法は手軽にできそうだし、家族に介護が必要になりつつある中で規則正しい生活と、お昼ご飯の時間を決めて生活する事で、自ずと前後の活動が自然にできると言われたお話が無理のない自然体でできるのではないかと。これはどなたにも提案できそうです。こまめに3度の食事はタンパク質を摂る事が必須だと自分を含め大切な事だと思いました。
- ・ ご講演ありがとうございました。「フレイル」とは良く耳にしますが「サルコペニアとは？」と言うことがはっきり分かりやすくご説明頂き本当にお聞き出来て良かったです。栄養指導、保健指導をしても年2~3人は朝食抜きの方がおられます。今後栄養士の立場で少しでも食べる事の必要性を話し掛けていきたいです。
- ・ タンパク質の摂り方(量やタイミング)が参考になりました。社会的フレイルについては仕事上でも参考にできるので利用していきたいと思います。
- ・ たんぱく質の重要性を再認識した。
- ・ たんぱく質の摂取方法や、多様な食品をとることなどに気を付けることなど、フレイル対策について住民さんに伝える方法が学べました。勉強になりました。

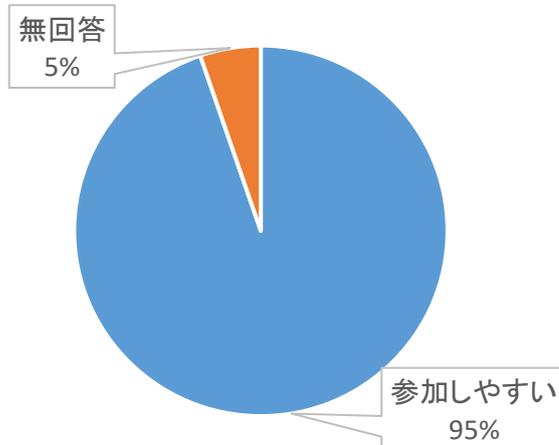
- ・ たんぱく質を摂るためには3食を摂る。彩りよく品目を揃える方が摂取量が多くなるのがより理解できました。摂取するタイミング、量、質も関係するが何よりも摂ることがフレイル、介護状態を防ぐことが分かりました。
- ・ タンパク質摂取のタイミング、勉強になります。ありがとうございました。
- ・ とても分かりやすかった。今後も他のテーマなどでの講演も聞いてみたい。
- ・ フレイルからサルコペニアへの社会的背景や対策、たんぱく質摂取のタイミングなど、非常に分かりやすく説明頂き大変勉強になりました。
- ・ フレイルのスクリーニングや評価を行う上で、講演内容が参考になった。
- ・ フレイルの理解が深まり、栄養以外に運動や社会参加の重要性もよく理解できました。
- ・ フレイル予防のための生活、リズムを整える、食事をしっかり摂ることの大切さを改めて感じました。
- ・ わかりやすい説明でポイントをおさえての講演、もっと聞いてみたいと思いました。
- ・ 運動、食事内容のアドバイスの方法等、実際、実践のお話が伺えて大変勉強になりました。当院でも入院時に朝食は「いらない」とはっきり発言される方が増えています。先生のご講演でアプローチについてのヒントを頂きました。ありがとうございました。
- ・ 貴重な講演を頂き誠にありがとうございました。
- ・ 業務に活かせる内容で良かったです。
- ・ 筋肉量の低下を心配されている患者さんが多くおられるので今日の内容を活かしていきたいと思えます。ありがとうございました。
- ・ 現在タンパク質摂取については気を付けて摂取するように話していましたが、できるだけ3食とも同じ量タンパク質を摂取するようには言っておかなかったのが、新しい情報を知る事が出来良かったです。
- ・ 今後、高齢者に対しての特定保健指導やフレイル対策の話をするのに、大変参考になる内容でした。ありがとうございました。
- ・ 今後の栄養指導で活かせる新たな知識を得ることができて、とても勉強になりました。
- ・ 最近、サルコペニア疑いの患者様に対して栄養指導をする機会があり、興味深い講演と言う事で参加させて頂きました。今回の講演でフレイルとサルコペニアの違いを理解する事が出来、またタンパク質摂取に関しても知識を深める事が出来ました。貴重なご講演をありがとうございました。
- ・ 非常に分かりやすい説明で良かった。また血中アミノ酸濃度のタイミングなど新たな知識を得る事ができ、非常に有意義な時間でした。
- ・ 非常に分かりやすくこれからの指導場面等で活かせる内容ばかりでした。

- ・ 不健康年数を減らす努力が栄養士の役目であることも勉強になりました。

8.これまでオンライン研修会に参加したことがありますか？



9.研修会をオンラインで開催することについて



10.本日の研修内容に関してのご意見・ご感想等をご記入下さい。

- ・ ありがとうございました。
- ・ オンラインだと、参加しやすく、質問もしやすいため、良かった。
- ・ お世話になりありがとうございました。
- ・ コロナ禍で様々な情報が流れる中で、基本的な情報を提供いただき、ありがとうございました。
- ・ コロナ禍の中での栄養士としての取り組み（運動、災害時などの対策）貴重な研究発表を視聴できました。今後、自施設においても、検討する課題もあり参考になりました。
- ・ すぐに仕事に役立つ内容の講演で、ありがたかったです。また、お忙しい中、会員の皆様が調査研究された内容を伺い、大変勉強になりました。山上さんも手際のよい進行で、時間もぴったりに終わら

れ、素晴らしいと感じました。お世話になりました。

- ・ スムーズな運営だったと思います。
- ・ どの発表も興味深く、COVID-19、災害などが興味深く勉強になりました。自分たちでできる対策、情報発信なども何かの形でやっていけたらと思いました。
- ・ ハイブリッド開催でしたがトラブルなくスムーズな運営で良かったと思います。
- ・ 栄養士として必要なスキルを得ることができたと思います。コロナの内容、災害の内容も日々の業務へ活かしていきたいです。
- ・ 栄養指導の実践や、ディスプレイ食器について取り組み始めており大変勉強になりました。
- ・ 貴重な機会を頂きありがとうございました。
- ・ 研究発表、自分の周りにも役立ちます。ありがとうございます。
- ・ 研修内容は、興味深い内容ばかりでした。また日々の業務に活かせる内容で、より知見を深める機会を設けてくださりありがとうございました。今後もこのような参加形式だと参加しやすく大変勉強になります。今後とも宜しく願いいたします。
- ・ 資料がもらえるとより良い。
- ・ 発表者の皆様お疲れさまでした。日々のお仕事をまとめられとっても興味深かったです。この研修会はいつも終わった時に「シャキン！！」となり、明日からも頑張ろう！ッというような気持ちに毎回させて下さいます。
- ・ 発表者の方もお疲れ様でした。役員様も本当にご苦労様でした。良い研修会に参加させていただきました。また参加者が多くてすごかったですね。どのような集客方法だったのか教えてほしいです。
- ・ 非常にスムーズな運営が出来ていて良かったです。
- ・ 忙しい業務の中で皆さんの研究発表大変興味深く聞かせていただきました。
- ・ 災害時の備えについては、この機会に災害セットを備蓄しました。これだけ目まぐるしく全国に自然災害が起きる中他人事とは思えません。普段からローリングストックで自然に災害の備えができるよう地域で暮らしている場所でも声をかけるのも大事とわかりました。
- ・ 本日はお疲れ様でした。準備等当日まで大変だったと思います。素敵な研修会になったと思います。

11.今後の研修会で、取り上げてほしいテーマ、講師の先生などの希望がありましたら、ご記入下さい。

- ・ オンライン研修だと、パワーポイントのスライドがあるとより視聴しやすいと感じております。
- ・ 本日は、ありがとうございました。

- ・ コロナ禍の後の健康の意識と自らが行う運動についても意識調査とともに啓発方法を学びたいです。ありがとうございました。
- ・ 講師の先生方の話が普段聞くことができない貴重なお話ばかりで参加してよかったと思いました。
- ・ 子どもの食育とか、排泄、免疫力アツプのコツなどについての講演を希望いたします。
- ・ 取り上げていただきたいテーマ「精神疾患患者の栄養管理の実践」
- ・ 腎臓病や肝臓病の食事指導に関して、実務をされている病院の栄養士さんの話を聴いてみたいです。病態のレベルに合わせた食品構成や栄養指導の事例など、勉強会みたいな感じでも良いです。
- ・ 超高齢者・ご家族への低栄養、サルコペニアや摂食・嚥下障害についての栄養指導とその記録の実際について
- ・ 日本食品成分表、8訂、食品成分表の変更で、約束食事箋、荷重平均栄養量などの対応を教えてください。
- ・ 認知症予防の食事について。
- ・ 貧血、小児肥満についてなど